資格取得の流れ

受講申込

准橋梁点検技術者資格認定講習会受講・認定試験受験
『e+iMec講習会【基礎編(橋梁点検)】』
- eラーニング…オンライン受講（９講座）
- 講習会…２日間講習（講義・現場実習・実技）
- 資格認定試験…選択式問題

准橋梁点検技術者登録
資格登録証を発行
登録有効期間：無期限

橋梁点検技術者資格認定講習会受講・認定試験受験
『e+iMec講習会【応用編(橋梁点検)】』
- eラーニング…オンライン受講（３講座）
- 講習会…３日間講習（講義・定期点検実習）
- 資格認定試験…選択式問題、記述式問題、点検調書

橋梁点検技術者登録
資格登録証を発行
登録有効期間：登録された年度の翌年度４月１日から４年間
登録更新：資格更新講習受講

橋梁診断技術者資格認定講習会受講・認定試験受験
『e+iMec講習会【橋梁診断】』
- eラーニング…オンライン受講（５講座）
- 講習会…２日間（座学・診断演習・グループワーク）
- 資格認定試験…記述式問題、選択式問題、演習レポート

橋梁診断技術者登録
資格登録証を発行
登録有効期間：登録された年度の翌年度４月１日から４年間
登録更新：資格更新講習受講









資格認定講習会の受講条件

准橋梁点検技術者	次の①②③④のいずれかに該当すること ① 大学及び高等専門学校の建設系学科の学生 ② 建設業、建設コンサルタント業務等を実施する民間企業に所属する技術者 ③ 行政機関に所属する建設系技術職員 ④ ①～③以外で、橋梁に関する初歩的な知識を修得していると認められる者
橋梁点検技術者	イ）、ロ）、ハ）の全てに該当すること イ）次の①②③のいずれかに該当すること ① 建設業、建設コンサルタント業務等を実施する民間企業に所属する技術者 ② 行政機関に所属する建設系技術職員 ③ ①②以外で、橋梁に関する基礎的な知識を修得していると認められる者 ロ）准橋梁点検技術者認定試験合格基準を満たしていること ハ）橋梁の整備・維持管理に関する業務実績が１年以上あること
橋梁診断技術者	イ）、ロ）の全てに該当すること イ）橋梁点検技術者として認定を受けていること ロ）橋梁の整備・維持管理に関する業務実績が３年以上あること



社会基盤メンテナンス教育センター
Infrastructure Maintenance Educational Center
独立行政法人 国立高等専門学校機構　舞鶴工業高等専門学校内
〒625-8511 京都府舞鶴市字白屋234番地
電話／〔直通〕0773-62-8877、〔代表〕0773-62-5600（内線8877）　ファクシミリ／〔代表〕0773-62-5558

2022年度から全国４高専で開講中！

福島工業高等専門学校
National Institute of Technology (KOSEN), Fukushima College
[所在地]
〒970-8034　福島県いわき市平上荒川字長尾30
TEL:0246-46-0700(代表) 0246-46-0808(直通)
FAX:0246-46-0713(総務)
専用メールアドレス:reim@fukushima-nct.ac.jp

長岡工業高等専門学校
National Institute of Technology (KOSEN), Nagaoka College
[所在地]
〒940-8532　新潟県長岡市西片貝町888番地
TEL:0258-34-9444(直通)
FAX:0258-34-9444
専用メールアドレス:reim@nagaoka-ct.ac.jp

福井工業高等専門学校
National Institute of Technology (KOSEN), Fukui College
[所在地]
〒916-8507　福井県鯖江市下司町
TEL:0778-62-1111(代表)
FAX:0778-62-2597
専用メールアドレス:kosen-reim@fukui-nct.ac.jp

香川高等専門学校
National Institute of Technology (KOSEN), Kagawa College
[所在地]
〒761-8058　香川県高松市勅使町355
TEL:087-869-3811(代表) 087-869-3933(直通)
FAX:087-869-3929
専用メールアドレス:imec@t.kagawa-nct.ac.jp

t20220630v3



国土交通省登録資格

橋梁点検技術者
橋梁診断技術者

～地元の橋は地元で守る～

橋梁メンテナンスを担う建設技術者の養成

Bridge Diagnostic Engineer
橋梁診断技術者

Bridge Inspection Engineer
橋梁点検技術者

Associate Bridge Inspection Engineer
准橋梁点検技術者

独立行政法人 国立高等専門学校機構　舞鶴工業高等専門学校
社会基盤メンテナンス教育センター
Infrastructure Maintenance Educational Center

（独）国立高等専門学校機構が認定する技術資格について
【橋梁診断技術者】【橋梁点検技術者】【准橋梁点検技術者】

（独）国立高等専門学校機構では、地域における橋梁メンテナンス技術者の育成と橋梁メンテナンス業務の確実な履行を推進するため、社会基盤メンテナンス教育センター（ｉＭｅｃ）において所定の学修を修了し、資格認定試験に合格した方に、橋梁メンテナンスに関する技術資格（「准橋梁点検技術者」、「橋梁点検技術者」、「橋梁診断技術者」）を認定しています。国土交通省では民間事業者等が付与する一定水準の技術力等を有する資格を「国土交通省登録資格」として登録し、国及び地方公共団体の業務発注に際し総合評価で加点するなど資格保有者を積極的に活用しており、「橋梁点検技術者」が平成 29 年 2 月 24 日付、「橋梁診断技術者」が令和 4 年 2 月 22 日付で公的資格として登録認可されました。

▶詳細につきましては、ｉＭｅｃホームページの技術資格ページをご確認ください。

資格名称と資格範囲

資格名称	資格範囲			
	施設分野	業務	技術区分	資格登録番号
准橋梁点検技術者	橋梁（鋼橋）※1	点検	担当技術者	—
	橋梁（コンクリート橋）※1	点検	担当技術者	—
橋梁点検技術者	橋梁（鋼橋）	点検 ※2	担当技術者 ※3	品確技資第170号
	橋梁（コンクリート橋）	点検 ※2	担当技術者 ※3	品確技資第183号
橋梁診断技術者	橋梁（鋼橋）	診断	担当技術者 ※3	品確技資第336号
	橋梁（コンクリート橋）	診断	担当技術者 ※3	品確技資第342号

※1：一般的な橋梁形式（桁橋及び床版橋等）に限る。　※2：地方自治体発注業務においては診断も含む。
※3：地方自治体発注業務においては管理技術者として業務を実施することも可能。

資格認定者の能力と資格認定要件

資格名称	資格認定者の能力	資格認定要件
准橋梁点検技術者	• 橋梁工学に関する知識及び道路構造物の損傷に関する知識を有する。 • 一般的な橋梁形式の道路橋について、道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）に基づく点検を確実に履行するために必要な知識及び技能を有する。	• ｅ＋iMec講習会【基礎編（橋梁点検）】又は准橋梁点検技術者切替講習会の修了証を授与されていること • 准橋梁点検技術者認定試験合格基準を満たしていること
橋梁点検技術者	• 道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）に基づく点検を確実に履行するために必要な知識及び技能を有する。 • 一般的な橋梁形式の道路橋について、道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）に基づく健全性の診断を確実に履行するために必要な知識及び技能を有する。	• 准橋梁点検技術者として認定を受けていること • 橋梁の整備・維持管理に係る１年以上の実務経験を有すること • ｅ＋iMec講習会【応用編（橋梁点検）】の修了証を授与されていること • 橋梁点検技術者認定試験合格基準を満たしていること
橋梁診断技術者	• アセットマネジメント、橋梁工学、技術基準、及び、道路構造物の損傷に対する補修・補強工法に関する知識を有する。 • 一般的な橋梁形式以外の道路橋も含め、道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）に基づく点検及び健全性の診断を確実に履行するために必要な知識及び技能を有する。	• 橋梁点検技術者として認定を受けていること • 橋梁の整備・維持管理に係る３年以上の業務実績を有すること • ｅ＋iMec講習会【橋梁診断】、及び、必修の専門特修講座の修了証を授与されていること • 橋梁診断技術者認定試験合格基準を満たしていること

技術資格認定試験

技術資格認定講座修了者に対して資格認定者の能力を確認する技術資格認定試験を実施し、合格者に資格登録証を発行します。

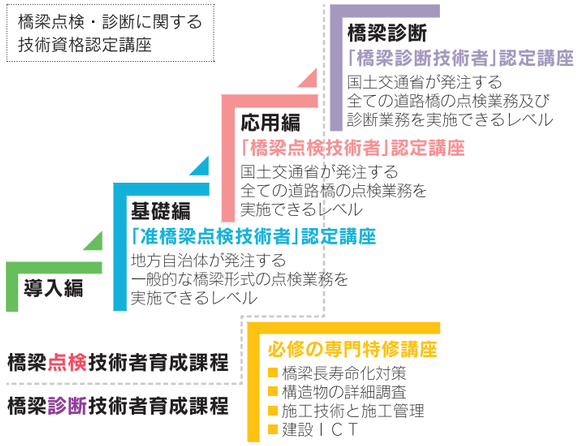
資格名称	出題方法	配点	合格基準
准橋梁点検技術者	選択式問題30問	100点	80点以上（24問以上正解）を合格 ※出題範囲毎に必要正答数を設定
橋梁点検技術者	選択式問題30問	60点	合計96点以上を合格 ※出題方法別に必要得点を以下の通り設定 選択式36点、記述式12点、点検調書24点
	記述式問題2問	20点	
	点検調書作成 鋼橋とｺﾝｸﾘｰﾄ橋各１橋	40点	
橋梁診断技術者	選択式問題25問	50点	合計80点以上を合格 ※出題方法別に必要得点を以下の通り設定 選択式30点、記述式6点、演習レポート各12点
	記述式問題1問	10点	
	演習レポート2問	40点	

資格認定講座

iMec において、橋梁メンテナンス技術者育成のステップアップ型教育プログラムとして、ｅラーニングと講習会（講義・実技等）を組み合わせた『ｅ＋iMec 講習会【基礎編、応用編、橋梁診断】』を開講しており、基礎編が准橋梁点検技術者認定講座、応用編が橋梁点検技術者認定講座、橋梁診断が橋梁診断技術者認定講座となっています。橋梁診断技術者の認定を受けるには、橋梁診断技術者認定講座に加え、必須の専門特修講座（橋梁長寿命化対策、構造物の詳細調査、施工技術と施工管理、建設 ICT）を全て修了する必要があります。

各講座は CPD 認定プログラムとなっており、受講によりユニットが取得できます。

各講座のカリキュラム等は iMec ホームページに掲載しています。



（独）国立高等専門学校機構が認定する技術資格

おすすめポイント1

基礎知識修得から実践力養成までをカバーする**ステップアップ型教育プログラム**を提供しており、学生や若手技術者、異分野技術者等も資格を取得できます。

おすすめポイント2

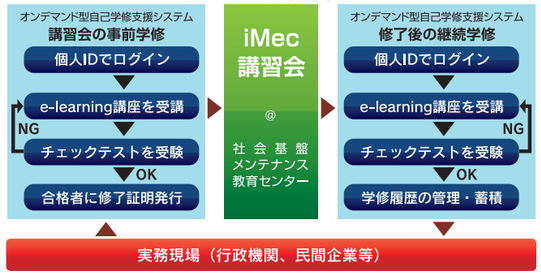
受講者は、働きながらの資格取得や**学び直し**に対応した**ｅラーニング**による学修環境（オンデマンド型自己学修支援システム）を利用できます。

おすすめポイント3

学修効果を最大化するため、講習会は**体験型学修**を取り入れた**少人数制**（各講座 10 名以下）としています。

ｅラーニングと講習会の組合せによるアクティブ・ラーニング

“ｅ＋iMec講習会”



受講者の声

橋梁診断技術者（2021年取得）

有限会社神輝興産
岡　　豊（13年目）

私は、淡路島の出身で、小学生の頃に阪神・淡路大震災で被災しました。その経験からインフラの安全を守りたいという思いがあり、異業種から転職して約 12 年、橋梁点検に携わっています。「地元のインフラは地元で守る」という iMec の理念に共感し、もう１度橋梁点検を基礎から学び直したいと思い、2019年に「准橋梁点検技術者」、2020年に「橋梁点検技術者」、2021年には最上位の「橋梁診断技術者」の資格を取得しました。ｅ+iMec 講習会【橋梁診断】では、共に橋梁診断技術者を目指す方々との意見交換や診断演習に取組み、前段として受講する４つの専門特修講座では、より専門的な橋梁メンテナンスを学びました。いずれも普段の業務では得られない経験でした。今後は、橋梁診断技術者として業務に望むとともに、後輩の育成にも尽力していきたいと思います。



橋梁点検技術者（2020年取得）

京福コンサルタント株式会社 本社
点検調査部　**岩 﨑 太 郎**（3年目）

私は、若狭高校で海洋について学びましたが、地域の方々の暮らしを支える仕事をしたいという思いから、現在の会社に入社しました。橋梁などの土木構造物の点検や維持管理の現場に携わるとともにｅ+iMec 講習会を受講し、入社１年目で「准橋梁点検技術者」、3年目で「橋梁点検技術者」の資格を得ることができました。ｅ+iMec 講習会【応用編（橋梁点検）】は、最初の２日間で座学と現場演習を中心に行い、最終日には点検調書の作成や現場演習成果の発表などを行う３日間のカリキュラムで構成されていて、内容の充実した講習を受けることができました。21 歳で国土交通省登録資格を取得し、点検担当技術者として業務に貢献できることを、私自身嬉しく感じています。これから多くの橋梁と出会い、点検していく中で、橋梁点検技術者として技術や経験を積み、橋梁の診断ができる技術者を目標に成長していきたいと思います。

